

令和7年度特定設備事故届出状況（遊戯施設）

| 番号 | 事故発生日 | 事故の分類 | 事故状況 | 建物用途 | 被害者の年齢層 | 人数 | 症状 | 被害程度 | 再発防止対策の状況 |
|----|-------|------------|--|------|---------|----|--------------------------|----------|---|
| 1 | 3/6 | その他・不明 | 乗車後、帰宅し数日後に痛みを感じて受診。 | 遊園地 | 20～64歳 | 1 | 脳梗塞、椎骨動脈乖離、外傷性未破裂右椎骨動脈乖離 | 入院不要 | 当該施設とケガの因果関係は不明 |
| 2 | 3/28 | その他・不明 | 乗車場でコンベアベルトに乗り移る際にバランスを崩して転倒。 | 遊園地 | 65歳以上 | 1 | 右膝骨折 | 3週間未満の入院 | 当該施設の運営及び点検において異常はなく、受傷との因果関係は認められない。 |
| 3 | 4/5 | その他・不明 | 乗車後、帰宅し数日後に痛みを感じて受診。 | 遊園地 | 65歳以上 | 1 | 圧迫骨折 | 入院不要 | 当該施設とケガの因果関係は不明 |
| 4 | 4/30 | その他・不明 | 乗車後、帰宅し数日後に痛みを感じて受診。 | 遊園地 | 20～64歳 | 1 | 胸骨骨折 | 入院不要 | 安全な乗車姿勢が保たれていなかったことが一因だったため、乗車姿勢に関するゲストへの注意喚起強化を図るため、従業員に対して教育を実施した。 |
| 5 | 5/20 | その他・不明 | 乗車後、帰宅し数日後に痛みを感じて受診。 | 遊園地 | 20～64歳 | 1 | 肋骨ひび割れ | 入院不要 | 安全な乗車姿勢が保たれていなかったことが一因だったため、乗車姿勢に関するゲストへの注意喚起強化を図るため、従業員に対して教育を実施した。 |
| 6 | 6/4 | その他・不明 | 中国人男児がアトラクション体験後に局部からの出血を申告した。 | 遊園地 | 6～12歳 | 1 | 局部出血 | 入院不要 | 当該施設の点検において異常はなく、受傷との因果関係は認められないため、新たに対策を講じる予定はない。 |
| 7 | 6/17 | その他・不明 | 乗車場でコンベアベルトに乗り移る際にバランスを崩して転倒。 | 遊園地 | 65歳以上 | 1 | 腰打撲 | 入院不要 | 当時の運営状況及び設備に異常はなく、受傷との因果関係は認められないため、新たに対策を講じる予定はない。 |
| 8 | 6/21 | その他・不明 | 左肩の上部分から出血。いつどこで受傷したのかは不明とのこと。 | 遊園地 | 6～12歳 | 1 | 左肩上出血 | 入院不要 | 乗車姿勢に対するゲストへの注意喚起について、従業員に再教育を行った。 |
| 9 | 6/21 | その他・不明 | 同じ列に乗車したゲストの体が大きく、安全バーと自身の体の間に隙間ができ、着水時に胸を打ち付けた。 | 遊園地 | 20～64歳 | 1 | 肋骨ひび割れ | 入院不要 | 今回の一件は安全な乗車姿勢が保たれていなかったことが一因の可能性を鑑みて、乗車姿勢に対するゲストへの注意喚起強化を図るために従業員へ再教育を行った。 |
| 10 | 7/1 | その他・不明 | 当該施設利用後に左目が痛むと申告があった。 | 遊園地 | 20～64歳 | 1 | 左目内部炎症 | 入院不要 | 当時の運営状況及び設備に異常はなく、受傷との因果関係は認められないため、新たに対策を講じる予定はない。 |
| 11 | 9/17 | その他・不明 | 乗物から降車する際、足が地面に届かず、前方に転倒した。 | 遊園地 | 6～12歳 | 1 | 左腕尺骨骨折 左腕橈骨骨折 | 入院不要 | 当時の運営状況及び設備に異常はなく、受傷との因果関係は認められないため、新たに対策を講じる予定はない。 |
| 12 | 9/29 | その他・不明 | 乗物から降車する際、足を滑らせ尻もちをつく形で転倒し、後頭部が乗物に接触した。 | 遊園地 | 6～12歳 | 1 | 頭部受傷 | 入院不要 | 当時の運営状況及び設備に異常はなく、受傷との因果関係は認められないため、新たに対策を講じる予定はない。 |
| 13 | 10/2 | その他・不明 | 乗船時に乗り場とボートの間に右足を落とし、受傷したと来場から4日後に電話で報告。 | 遊園地 | 13～19歳 | 1 | 左足膝受傷 | 入院不要 | 当時の運営状況及び設備に異常はなく、受傷との因果関係は認められないため、新たに対策を講じる予定はない。 |
| 14 | 10/12 | その他・不明 | お客様より「乗車中に子供が頭を打ち、青たんができた」と降車後に申告あり。 | 遊園地 | 6～12歳 | 1 | 頭部に青たん | 入院不要 | 出発前の安全確認と看板と放送による案内の徹底を再確認するなど、既に対策を講じた。 |
| 15 | 11/29 | その他・不明 | 16歳女性(トルコ人)が救護所に来所。当該施設利用中に背中に違和感を感じたとし、病院受診を希望 | 遊園地 | 13～19歳 | 1 | 頸椎の捻挫 | 入院不要 | 監視カメラで確認した結果、乗車した事実は確認されなかった。仮に乗車されていても、当時の運営状況及び設備に異常はなく、受傷との因果関係は認められないため、新たに対策を講じる予定はない。 |
| 16 | 12/23 | 操作などの誤りによる | 乗車中に20代男性が乗り物から手を出し、のけ反った状態で、同伴者がハンドルを強く回し、そのまま転倒。 | 遊園地 | 20～64歳 | 1 | 頭部出血 | 入院不要 | 運転開始前及び運転中も含め「回しすぎにご注意ください」と注意喚起を行う。 |
| 17 | 12/30 | その他・不明 | 50歳女性(中国人)が頭部右側をなにかにぶつけた感覚があると申告し、公設救急隊を要請。 | 遊園地 | 20～64歳 | 1 | 首の痛み | 入院不要 | 運営状況及び設備に異常はなく、受傷との因果関係は認められないため、新たに対策を講じる予定はない。 |
| 18 | 1/24 | 体調不良等 | 50歳男性(韓国人)が乗り物から降車後すぐに倒れこみ、従業員等の呼びかけに反応なく、呼吸と脈がないことから胸骨圧迫を行い、AEDを使用。その後、公設救急搬送先病院に搬送。男性は当日に頭痛の症状があり、市販の頭痛薬を服用。 | 遊園地 | 20～64歳 | 1 | くも膜下出血 | 3週間未満の入院 | 当時の運営状況及び設備に異常はなく、受傷との因果関係は認められないため、新たに対策を講じる予定はない。 |
| 19 | 2/7 | その他・不明 | 乗り物が停止した際に安全バーがおなかに食い込み、腹部を痛めたと公式HPへの投稿で申告。 | 遊園地 | 20～64歳 | 1 | 打ち身 | 入院不要 | 当時の運営状況及び設備に異常はなく、受傷との因果関係は認められないため、新たに対策を講じる予定はない。 |